

山行報告書

京都田辺山友会

報告者 廣瀬

山名	旭岳 十勝岳	山行名	個人山行
ルート	旭岳 姿見駅～頂上 往復 十勝岳 望岳台～頂上 往復		
山行日	旭岳 7月5日	十勝岳 7月9日	天候 両日とも晴れ
参加者	リーダー： 廣瀬 サブリーダー：小川 男性： 安倉 女性： 合計： 3名		
<p>山行報告</p> <p>今回の山行は雨に苦労しました。北海道には梅雨がないといわれてきたが、現地の方も最近梅雨があります。特に一時に激しく降るので予想できないと言っていた。</p> <p>旭岳は当初予定通り北海道2日目に登山。天気予報では15時から雨が降るということで、頂上から間宮岳～中岳分岐～裾合平～姿見駅の周回コースを取りやめ姿見駅～頂上往復に変更。天気予報通り14時ごろからポツポツと降り始め早々に下山。花は咲き始めて1～2週間後が満開を迎えるであろう。</p> <p>5日は旭岳、7日十勝岳、9日富良野岳、予備日を含め10日帰京の計画だった。5日から8日まで雨の連続。予報は曇り一時雨も、終日雨時たまに激しい雨。結局富良野岳を中止し十勝岳に期待。9日の予報が午前中曇り14時ごろ一時小雨を信じて登山口へ。望岳台の防災センターに出された入山届の下山時刻を見てみると3日間は多くが途中で引き返したのだろう。午前の時刻が多かった。</p> <p>9日5時20分にスタート。天気晴。昭和火口の手前の登りは急傾斜でガレバに加え堆積の火山灰が靴に付着し重い。よく滑る。雨が降ったら滑って歩けないだろう。昭和火口から頂上まで標高200mの位置まではザラ場で歩きやすい。そこからは岩場で急傾斜となり100mほど登ったところからさらに傾斜がきつくなり岩場が辛い。頂上2077mに9時14分着。頂上は岩場で狭い。虫が多い。簡単な食事をして早々に下山開始。13時6分望岳台着。十勝岳はスタートから頂上までガレバ、岩場の連続。足の負担が大きい。花は少ない。</p> <p>現地熊情報。旭岳いない。十勝岳ほぼいない。富良野岳十勝温泉側コースはほぼいない反対コースは草木帯のため熊が多い。ただし花で富良野岳は評判良い。日高で3頭の兄弟と思われるヒグマが一台の檻にかかったと10日朝テレビニュースで流していた。</p> <p>耳寄り情報。吹上温泉から200mほど富良野方面に走ったところに露天風呂あり。ボランティアが管理。無料。混浴 女性は水着可。酸性が強くきれいでさらさらしている。おすすめです。</p>			
ヒヤリハット なし			

※十勝岳の写真の一部を、今月号の表紙に使わせて頂きました（会誌部より）

1日目. 晴れ 関空~千歳~上富良野~宿泊地



ファーム富田 (上富良野)

ラベンダーが満開

暗くて臭い。でも安い



ケビン (美瑛町白金キャンプ)

2日目. 晴のち雨 旭岳(2291m)



地獄谷の噴煙

山頂にて



3日目. 雨 帯広 ばんえい競馬



頂上~トムラウシまでの縦走路

少し勝った



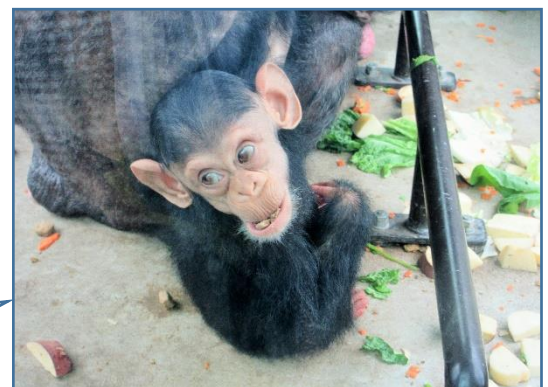
4日目 雨 吹上露天風呂(男女混浴)



水着姿の若い女性も入浴してたよ! 気持ち良かった

オランウータンの赤ちゃん

5日目 雨 旭山動物園



6日目. 晴れ 十勝岳



噴煙の
中を頂
上を目
指す

山頂
にて



富良野
岳に続
く縦走
路

北キツネ



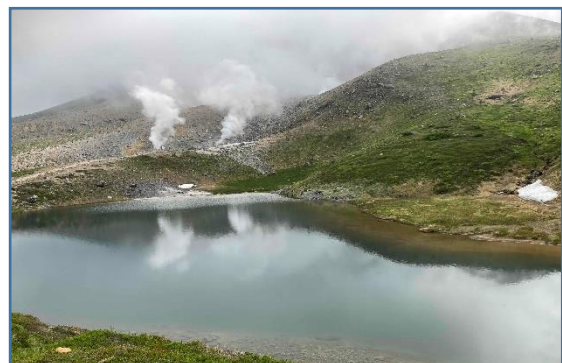
感想文

安倉

入会2年目にして初めての宿泊山行となりました。広瀬さんから誘ってもらった7日間の日程を見て連続登山ではなく休息日が間にあるので虚弱な私でも行けるかなあと。それと休息日は私の別の趣味、撮り鉄をしたいと思い広瀬さんに勇気を出して相談すると意外にも快諾いただき、私は旭岳、十勝岳と富良野岳の内、前者2座だけ山行に参加しそれ以外は撮影する事にしました。レンタカーは別に借り飛行機も別、山行とバンガローを共同で行なわせてもらう事となりました。

1日目は千歳から富良野経由で美瑛国営白金野営場に18:00着、先行の小川さんと広瀬さんがバンガローの掃除、消臭、香取線香、電灯が暗いので100W電球に交換して万全の住まいにして待って頂いていました(多謝)。早速、風呂です。500m下った所に古びた「美瑛町営健康センター」へ。風呂代200円と格安に驚き、さっぱりして戻って宴会です。私は殆ど飲めないのですが、2人は飲むわ呑むわ。夜10時半迄賑やかに更けて行きました。

2日目は旭岳登山です。ロープウェイ開始が9:00だったので7:20出、8:30着。登山客が多いためか9:00からでしたが8:45乗車10分で森林限界を抜け上の1595m「姿見駅」、9:07気温17.7℃天気は曇ったり晴れたりで絶好のコンディ



ションで山行開始、旭岳は標識や登山道が整備されていて道間違いは有りません。出た直ぐの所に「姿見池」がありまずは記撮、登山道始めは花がいっぱい咲いていて一番いい時期です。名前はチングルマ草しか分かりません。

花道を過ぎると岩道になり噴煙を上げる地獄谷を横目に登ります。右手には美瑛岳他が雲間から見えます。微風があり気持ちよく、汗をかきません。11:15 片道 2 時間 10 分 2291m 旭岳山頂に到着、標高差 696m。

頂上から一番手前が間宮岳、遠く黒岳を眺めながら昼食を満喫。下山ルートは間宮岳から中岳分岐を通る周回



ルートがありますが午後の天気予報では 15 時頃から雨の予報だったので計算では 16 時に姿見駅着になりそうで周回は止めピストンする事に決定。12:08 下山開始、来た道を下山 14:10 駅着。雲行きが怪しくなってポツポツ雨が。



14:30 ロープウェイ麓駅を出て、夕食まで時間が早いので美瑛でラベンダー畑や丘陵を観光し早めに夕食を摂

り野営場へ夜は宴会、21:00 頃から本格的に雨が振り出し、23:30 就寝。

3 日目は休息日、昨夜からの雨が止んだと思えば曇ったり、急に雨が降ったりと不安定な天気です。小川広瀬組は帯広へ私は根室線撮影。夜になると雨が降り明日の天気予報は雨なので十勝岳は順延。

4 日目は雨。休息日、雨が降り続きどうする事もできず。天気予報では 6 日目火曜日は天気が回復しそうなので 5 日目は中止決定。

5 日目も雨。3 日連続の雨、休息日。

夜、天気予報を見ると午前中はいいが午後から雨の予報の為 6 日目は 3 時半起き、5 時出発に決定。

6 日目 3 時半はすでに薄明るく雨は止んでいました。予定通り 5 時出、十勝岳望岳台標高 931m、気温 14℃、5:30 出発。雲はあるが晴れ。旭岳と違い、出だしはハイ松が、直ぐになくなり石ゴロゴロの道が頂上迄続きます。1/3 の避難小屋から角度がキツくなり 2/3 の昭和火口まで更に角度がキツく、前日までの雨で火山灰が濡れ滑り易い所も。頂上手前では小川さんに付いて行けず離される始末。9:14、2077m 十勝岳頂上到着、標高差 1146m。頂上だけやたらと虫が多く、おにぎりを食べるの



が片手で追払いながらでした。(多分みんなここで食事をするので虫が集まっていると思われます)

頂上からの景色は右手に美瑛岳や富良野岳、遠くには芦別岳が見え晴れて良かった！9:43 下山開始。石ころだらけの道を滑らないよう気をつけながら 30 分に 1 回休憩して 13:10 望岳台に下山。膝が痛い。今回の山

行終了。二人と別れ私は撮影に。

7 日目天気晴れ、気温 20℃、移動日に晴れるとは。。。最高気温 27℃今日は暑い。10:50 新千歳空港で合流 Jetstar で曇り空の関空へ 15:05 着陸。小川さん、広瀬さん大変お世話になりました。ありがとうございました。

